

沼田町一貫・連携教育の動き

沼田町一貫・連携教育では、教育振興会のサークルを中心に、合同学習や乗り入れ授業等が始まりました。

この取り組みは沼田町が進めている幼小中・一貫連携教育の一環で、目的の一つである各学校間の円滑な接続を目指すためのものです。楽しく、ためになり、自分の「よさ」を実感する教育活動が加速します。

★合同練習～夜高あんどん祭りアトラクション～

8月19日(火)、中学生と小学5、6年生の夜高あんどん祭りの合同踊り練習を中学校体育館で行いました。この練習は、8月22日(金)23日(土)開催の第38回夜高あんどん祭へ向けた練習で、一貫・連携教育の合同学習の一つでもあります。児童、生徒たちは、太鼓や篠笛を使って体育館いっぱいになり、本番を意識し元気に練習に励みました。その成果は、祭り当日、一人ひとりが生き生きと沿道の皆さんにアピールすることにつながりました。



▲体育館いっぱい広がる小中の輪

★乗り入れ授業～図画工作写生会で～



9月10日(水)9時から小学6年生の写生会が恵比島地区の明日萌駅周辺で行われました。写生会には中学校の美術の土屋先生が乗り入れ授業として加わり「建物をいろんな角度から見て構図をきめよう。絵に上手い下手はない、大きく思い切って描くことが大切。」と指導。6年生たちは明日萌駅(JR恵比島駅)や中村旅館(農民カフェ)を題材に自由に描写していました。

◀やる気と集中力で制作に取り組む小6児童

★体験登校～小6が中学校で英語・理科の授業を体験～

10月2日(木)小中学校の5時間目に6年生が「体験登校」を行いました。6年生児童は2グループに分かれて理科(中学校の村上先生)と英語(浦瀧先生とALTのデビットさん)の授業を受けました。はじめは緊張した面持ちでしたが、専門知識を活かした指導により、興味を引かれ積極的に学習に取り組み、終了後も先生の回りに児童の輪ができる程でした。子ども達の感想を紹介します。



▲顔を見合って英会話の豊富な学習



▲やる気を出し輪ができた理科授業

- 楽しかったし、ローマ字と英語のちがいについて教えてもらったから、あっという間に時間が過ぎてよかったです。
- 一回、一回「OK?」と聞いてくれたから、内容がわかりやすく良かったです。動画も楽しかったです。
- すごく勉強のためになるお話をしてくれたので、今からでもたくさん家で勉強したほうがいいなあと思いました。
- あいさつ、人の話を聞く、あたりまえのことは、きちっとできる尊敬できる中学生だと思いました。

嬉しい感想が寄せられました。小中の先生方、子ども達に拍手です。次回は10月30日の実施予定です。

★今後の予定～開拓120年記念式典における「小中合同事業」(合唱)～

・10月26日(日)、沼田町民会館「沼田町開拓120年記念式典」のアトラクションとして、小中合同の合唱と事前練習を計画しています。子ども達が開拓120年を声高らかに歌い上げます。曲目は、「Believe」(二部合唱)です。ご期待ください。